

「読み聞かせをする人のための講演会」を開催しました！

- 日時 2月10日（金） 午後2時半～4時
- 場所 中央図書館 3階 集会室
- 講師 新藤 悦子さん

★プロフィール★

作家。豊橋市出身。豊橋ふるさと大使。
津田塾大学国際関係学科で中近東ゼミを専攻。卒業後、トルコやイランを旅し、紀行エッセイなどを執筆する。
2005年、『青いチューリップ』で第38回日本児童文学者協会新人賞を受賞。
子ども向けの作品に、『トルコのゼーラおばあさん、メッカへ行く』、『月夜のチャトラバトラ』、『ピンクのチビチョコク』、『ロップのふしぎな髪かざり』などがある。

- 内容 子どもの本の世界についてということで、ご自身の創作活動についてや、書店で行われている活動などについてお話をうかがいました。



最初は、ご自身の経験をもとにした、大人向けの紀行エッセイなどを執筆されていた新藤さん。

児童書を書いてみたいかというお話に、実際に様々な児童書を読んでみて、そのジャンル広さに触れ、書くことにしたとのこと。

オスマントルコを舞台にしたファンタジー、『青いチューリップ』は、実際の歴史やキャラバンルートなどを1年くらい調べて書かれたといった、作品ができるまでの様々なお話を聞くことができました。

書店での読書会やトルコに日本の紙芝居をもっていったお話など、参加者の質問にもお答えいただきながら、お話ししていただきました。

